

# 令和7年度当初予算案

(令和6年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

農 林 水 産 部

# 主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課
1	農林水産業人材確保育成戦略事業費	経営支援・担い手育成課
2	農林水産業担い手確保総合対策事業費	
	(1) 京都農人材育成強化事業費	経営支援・担い手育成課、畜産課
	(2) 京都畜産未来の担い手づくり事業費	畜産課
	(3) 未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費	水産課
	(4) 次世代林業を担う林業事業体総合支援事業費	林業振興課
3	農林水産業基盤整備事業費	共通
4	農林水産業経営基盤強化事業費	各課
5	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費	農政課
6	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	農政課、生活衛生課
7	京のむらづくり推進事業費	農村振興課、経営支援・担い手育成課
8	日本型直接支払事業費	農村振興課、農産課
9	「移住するなら京都」推進事業費	共通
10	有害鳥獣総合対策事業費	農村振興課
11	集落連携100ha農場づくり事業費	経営支援・担い手育成課、農村振興課
12	京都フードテック推進事業費	流通・ブランド戦略課
13	「食の京都」推進事業費	共通
14	「京の米」ブランド力向上対策事業費	農産課
15	京都農業経営強化事業費	農産課
16	宇治茶ブランド世界発信事業費	農産課
17	大阪・関西万博きょうと開催費	
	(2) きょうとまるごとお茶の博覧会開催費	共通
18	京都みどりの食料システム戦略推進事業費	農産課、畜産課
19	農林水産業労働力確保対策事業費	農産課
20	内水面漁観連携推進事業費	水産課
21	藻場づくり推進事業費	水産課
22	豊かな森を育てる府民税事業費	共通
23	森林環境譲与税事業費	林業振興課
24	森林災害防止事業費	森の保全推進課、林業振興課
25	京都モデルフォレスト推進事業費	森の保全推進課

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業人材確保育成戦略事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	19,986千円 (うち2月補正 3,500千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		8,227	—	—	11,759
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 農林水産業の成長産業化を牽引する高度な専門人材と地域を支える多様な担い手を確保するため、産学公民の連携により、分野横断で誘導から定着・経営発展までを一貫して支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 農林水産業人材確保育成活動事業</b> <span style="float:right">18,986千円 (うち2月補正 3,500千円)</span></p> <p>人材確保育成施策の司令塔となる「農林水産業人材育成センター」を設置し、誘導から定着・経営発展の段階ごとに一貫した施策を実施</p> <p>○誘導段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産業に興味があり、作業体験や手伝いを希望するボランティアと、繁忙期の作業において人手を必要とする農林水産業者とのマッチングを実施</li> </ul> <p>○相談・体験段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産業への就業や移住を考えている方に対し、相談窓口となる農林水産業ジョブカフェにおいて就業相談会や研修先の紹介等を実施</li> <li>・学生等を対象とした農林水産業の分野横断型インターンシップを開催</li> </ul> <p>○研修段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府研修教育機関のカリキュラムを強化するため、学生を対象とした経営のリスク管理等に関する研修を実施</li> </ul> <p>○就業段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・独立就業を目指す方に対し、実践的な研修を行う民間事業体の取組を支援</li> </ul> <p>○経営発展段階</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用型経営や経営規模の拡大による経営発展を目指す農林水産業者等を対象に、高度経営力習得のための講座を開設</li> </ul> <p><b>(2) 農林水産業人材育成ネットワーク運営事業</b> <span style="float:right">1,000千円</span></p> <p>大学や民間企業等との協働による「農林水産業人材育成ネットワーク」を形成し、人材確保育成施策の進捗確認や課題抽出を行うための会議を開催</p>				
担当課・係名	経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成係		電話番号	075-414-4942	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (1) 京都農人材育成強化事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	475,889千円 (うち2月補正 12,000千円)	410,915	4,000	18,005	42,969	
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>攻めの農業への転換を図るため、オール京都体制で「京都農人材育成センター」を運営し、京の農業応援隊（農業改良普及センターなど）による技術研修などの伴走支援に加え、段階に応じた経営研修を一体的に実施することで、高度な経営感覚を持つ農人材を育成する。</p>					
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都農人材育成センター事業（一部再掲） 62,717千円</p> <p>①人材確保事業 A 「農林水産業ジョブカフェ」「就農インターンシップ」「農業経営チャレンジ支援」等により、新規就農・就業の相談から体験・研修・就農・就業・経営までをトータルで支援</p> <p>②人材育成事業 A 農業者のそれぞれの経営発展段階に応じた研修を企画、実施</p> <p>(2) 人材育成支援事業 413,172千円 (うち2月補正 12,000千円)</p> <p>①専門的研修の実施 A、B 「宇治茶実践型学舎事業」「畜産人材育成推進事業」での専門的研修により、高い農業技術や経営能力を備えた次代の担い手を育成</p> <p>②就農から定着までの多面的支援 A 「農業次世代人材投資事業」「経営発展支援事業」等により就農前後の生活安定資金や生産基盤整備を支援</p>					
担当課・係名	A 経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成係 地域営農推進係		B 畜 産 課 畜 産 振 興 係		電話番号	075-414-4942 075-414-4908 075-414-4983

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (2)京都畜産未来の担い手づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	3,219千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	475	2,744
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>畜産の担い手が減少する中、畜産法人等への就業や新規就農希望者を幅広く確保し、後継者として育成する仕組みを構築する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 畜産人材育成推進事業（再掲） <span style="float:right">2,744千円</span>  畜産の担い手育成のため、農林水産技術センター畜産センターにおいて、基礎から実践的な技術や経営知識等の習得を行う「畜産人材育成研修」を実施</p> <p>(2) 畜産経営継承円滑化事業 <span style="float:right">475千円</span>  経営の移譲を希望する畜産農家において新規就農者を対象とした研修を実施し、技術・経営力の習得支援や、円滑な経営継承を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トライアル研修（農家での試行研修を支援）</li> <li>・ 経営継承サポート（融資計画など経営確立までを支援）</li> </ul>				
目的 対象 方法等					
担当課・係名	畜 産 課 畜 産 振 興 係		電話番号	075-414-4983	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (3)未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	15,920千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	6,000	—	9,920
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>持続可能な漁業のため、府内産水産物の生産・流通拡大、次世代の担い手育成により漁業・漁村を活性化する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都産水産物生産・流通拡大事業 <span style="float:right">7,100千円</span></p> <p>①地域ブランドの新技术開発、生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生食用カキの生産に取り組む漁業者への技術支援</li> <li>・トリガイ養殖施設などの生産設備の導入支援 (府1/2、事業者1/2)</li> </ul> <p>②府内産水産物の生産・販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「海の京都」DMO等の関係団体が連携し、地産地消の取組支援、流通加工施設導入</li> </ul> <p>(2) 海の民育成事業 <span style="float:right">8,820千円</span></p> <p>①新規就業に必要な基本知識・スキルを身につけるための「海の民学舎」を運営</p> <p>②漁業協同組合が行う漁船・漁具のリース事業を支援し、新規就業者（海の民学舎修了生等）の初期投資の負担を軽減</p> <p>③新規就業者のスキルアップ研修、漁業経営・リーダー養成研修の実施</p> <p>④定置網会社等の経営者を対象に商工部門の専門家等と連携し、経営改善研修を実施</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・係名	水 産 課	漁 政 企 画 係	漁 業 漁 村 係	電話番号	075-414-4992 075-414-4994

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業担い手確保総合対策事業費 (4)次世代林業を担う林業事業体総合支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	412,272千円	国庫	起債	その他	一般財源
		39,602	－	369,670	3,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 生産性の向上と府内素材生産量の増加の実現による林業の成長産業化と適切な森林管理の両立を目指し、府内の林業を担う林業事業体の経営をソフト・ハードの両面で総合的に支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 経営力向上対策事業 323,074千円 経営改善に向けた取組の支援や運営経費の貸付等により、持続可能な林業経営の確立を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○林業事業体経営力強化事業 経営力強化のための集合研修の実施や経営診断に要する経費等を支援</li> <li>○林業事業体経営強化支援事業費 林業事業体の経営強化を図るため、伐採・集積・搬出に係る経費及び森林整備に必要な高性能林業機械のレンタルに係る経費等を補助</li> <li>○国産材振興対策事業 等</li> </ul> <p>(2) 人材確保対策事業 89,198千円 林業の将来を担う担い手を確保し、育成するため、就業環境の改善に向けた取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○林業大学生府内就業応援事業 林業大学生がインターンシップに参加するために要する宿泊費を支援</li> <li>○林業分野人材確保・育成戦略事業費 地域の林業事業体への就業及び定住を進めるため、就学、就業、定住を複合した林業体験型研修を実施</li> <li>○森林整備担い手対策事業 等</li> </ul>				
担当課・係名	林業振興課 林業活性化係 木材利用促進係 林業経営強化係		電話番号	075-414-5006 075-414-5009 075-414-5018	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部  
建 設 交 通 部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	8,363,305千円 (うち2月補正 4,125,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		5,620,142	2,309,000	198,225	235,938
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農林水産業のイノベーション実現のため、生産基盤を整備するとともに、安心・安全な地域社会の実現のため、農山漁村と森林の防災・減災対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>■農林水産業の成長産業化を支える基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高収益作物への転換や担い手へ農地集積を促進する基盤整備 ① (徳光地区(京丹後市)、川北(福知山市) 等)</li> <li>・大規模優良農地を支える水利施設等の機能保全のための整備 ① (田辺排水機場地区(京田辺市)、木津用水Ⅱ(木津川市) 等)</li> <li>・老朽化が進む漁港等の機能保全を図るための整備 ② (舞鶴漁港(舞鶴市)、浅茂川漁港(京丹後市) 等)</li> <li>・収益性の高い林業経営を実現するための林道整備 ④</li> <li>・農村集落における汚水処理施設の改築(農業集落排水) ⑤</li> </ul> <p>■しなやかで災害に強い地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用ため池の監視システム設置と改修による防災・減災対策 ① (行者池地区(向日市)、横輪池(亀岡市) 等)</li> <li>・漁港海岸の整備改修による防災・減災対策 ② (粟田漁港海岸(宮津市)、伊根漁港海岸(伊根町) 等)</li> <li>・治山施設の整備による山地災害からの復旧と治山対策 ④ (左京区八瀬近衛町(京都市)、篠田町(綾部市) 等)</li> <li>・森林整備による災害に強い森づくりの推進 ③ ④</li> </ul>				
担当課・係名	①農村振興課 計画基盤係	防災減災係	電話番号	075-414-5048	
	②水産課 漁業漁村係			075-414-5053	
	③林業振興課 林業活性化係			075-414-4994	
	④森の保全推進課 森林土木係			075-414-5006	
	⑤下水道政策課 下水道行政係			075-414-5028 075-414-5209	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業経営基盤強化事業費		新規・ 継続の別	新規							
予算額	325,000千円 (2月補正 325,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源						
		325,000	—	—	—						
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>長引く物価高騰により、経営が厳しい状況にある農林水産業者等に対して、経営基盤強化に資する取組をソフトとハードの両面から実施することで、農林水産業者の経営強化を図る。</p>										
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 経営基盤強化に資する実証を実施 A、C 25,000千円 農作物の高温対策技術の実証や魚類の行動生態等に係る調査・分析を行い、府内農林水産業者に対して情報提供を実施</p> <p>(2) 経営基盤強化に資する設備導入等への支援 A、B、C、D 300,000千円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>対象者</td> <td>農林水産業者又は農林水産業者が組織する団体等</td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td>経営基盤強化に資する設備等の導入経費 ①生産・生育段階における設備 例) 細霧冷房、スプリンクラー 等 ②加工・流通段階における設備 例) 乾燥機、保冷設備 等</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1 / 2 以内 (補助上限: ① 1,000千円、② 2,500千円)</td> </tr> </table>					対象者	農林水産業者又は農林水産業者が組織する団体等	補助対象	経営基盤強化に資する設備等の導入経費 ①生産・生育段階における設備 例) 細霧冷房、スプリンクラー 等 ②加工・流通段階における設備 例) 乾燥機、保冷設備 等	補助率	1 / 2 以内 (補助上限: ① 1,000千円、② 2,500千円)
対象者	農林水産業者又は農林水産業者が組織する団体等										
補助対象	経営基盤強化に資する設備等の導入経費 ①生産・生育段階における設備 例) 細霧冷房、スプリンクラー 等 ②加工・流通段階における設備 例) 乾燥機、保冷設備 等										
補助率	1 / 2 以内 (補助上限: ① 1,000千円、② 2,500千円)										
担当課・係名	A 農 産 課 B 畜 産 課 C 水 産 課 D 林 業 振 興 課	京の米・豆・保険係 京野菜振興係 環境にやさしい農業推進係 農業応援伴走支援係 畜産振興係 漁政企画係 林業活性化係	電話番号	075-414-4953 075-414-4953 075-414-4944 075-414-4961 075-414-4983 075-414-4992 075-414-5006							

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	8,560千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		6,900	—	—	1,660
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「きょうと食いく先生」の派遣、子育て世代に向けた食育啓発、若い世代を対象とした食育出前講座の開催等により体験型食育を強化し、地域や府民の食育を推進する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 食いく先生等派遣事業 <span style="float:right">2,400千円</span> 学校、保育所、地縁団体等へ「きょうと食いく先生」等を派遣</p> <p>(2) 食いく先生交流・スキルアップ等事業 <span style="float:right">144千円</span> 「きょうと食いく先生」と教育関係者との交流会、養成講座等を開催</p> <p>(3) 子育て世代食育力向上事業 <span style="float:right">734千円</span> 広く府民に食育の重要性を浸透させるための食育トークショーの開催、子育て世代向け食育啓発動画の作成</p> <p>(4) ヤング食育強化事業 <span style="float:right">42千円</span> 若い世代を対象とした食育出前講座など、次世代への食育を実施</p> <p>(5) 市町村食育推進事業 <span style="float:right">5,240千円</span> 市町村の食育推進リーダーの活動などを支援</p>				
担当課・係名	農 政 課	食の安全・食育係	電話番号	075-414-5656	

令和7年度 当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

文化 生活 部  
農 林 水 産 部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	24,369千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			2,567	4,000	3,393	14,409
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○食の安心・安全情報発信 <b>413千円 ②</b> リスクコミュニケーション等の開催を通じて、食の安心・安全に関する消費者、事業者、行政の相互理解を促進するとともに、SNS等を活用し、多様化する消費者ニーズに応じた食の安心・安全に関する正しい知識を普及</p> <p>○食品衛生監視指導 <b>8,179千円 ①</b> 食品衛生法改正に伴う HACCP（ハサップ）による衛生管理の制度化を踏まえ、事業者に衛生管理の手法について啓発を行うとともに、食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査項目を充実し、食の安心・安全を確保</p> <p>○食品検査 <b>7,983千円 ①</b> 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することで食の安心・安全を確保 食品検査に使用する機器を更新</p> <p>○遺伝子組換え食品検査 <b>2,622千円 ①</b> DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、審査を受けていない遺伝子組換え食品の流通防止及び表示と内容物との整合確認を実施することにより食の安心・安全を確保</p> <p>○拠点保健所業務管理基準（GLP）導入 <b>2,643千円 ①</b> GLP（業務管理基準）の導入により、精度管理体制を構築するとともに検証体制を整備し、検査の信頼性を確保</p> <p>○食品表示制度の監視・啓発 <b>2,529千円 ②</b> 新たな食品表示制度を普及啓発する事業者向けの講習会等を開催するとともに、食品の表示状況を確認するパトロールを実施し、食の安心・安全を確保</p>					
担当課・係名	①生活衛生課 食品衛生係 ②農 政 課 食の安全・食育係		電話番号		①075-414-4773 ②075-414-5656	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京のむらづくり推進事業費			新規・継続の別		継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源		
	133,200千円 (うち2月補正 12,000千円)	60,000	—	33,000	40,200		
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農地や集落内の施設維持、高齢者の生活支援等、地域での生活に欠かせない共同活動を将来人口規模に見合う形に再構築するとともに、農山漁村発イノベーションを促すことにより、人口減少に対応できる地域運営体制づくりを推進する。</p>						
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 農山漁村コミュニティの再構築支援 AB 31,400千円 既存の地域共同活動の省力化を図るための再編・合理化に向けた住民の合意形成を図るとともに、農地の「選択と集中」や生活インフラ等の管理負担軽減に資する取組を支援</p> <p>(2) 複数集落が連携した地域運営組織の設立支援 A 63,000千円 (うち2月補正 12,000千円) 農村型地域運営組織の形成に向けた地域の将来ビジョンに基づく調査、計画策定、実証等の取組や、参加型住民（地域外ファン）を増やすためのフィールドワーク活動等を支援</p> <p>(3) 農山漁村発イノベーションの推進 A 23,000千円 地域の活力維持・強化に資する地域おこし活動、地域課題の解決に繋がる生活支援、地域資源活用の取組及びこれらに必要な施設整備等を支援</p> <p>(4) 農山漁村コミュニティ形成の伴走支援 A 15,800千円 集落支援員の配置等により、地域運営組織の設立及び運営、将来ビジョンの策定や支え合いの仕組みづくりなどを伴走支援</p>						
担当課・係名	A 農村振興課 地域連携支援係 B 経営支援・担い手育成課 農地活用係			電話番号		075-414-4906 075-414-4902	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	日本型直接支払事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	1,498,850千円	1,009,250	—	—	489,600	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の共同活動（農と環境を守る地域協働活動支援事業）、中山間地域等における農業生産活動（中山間地域等直接支払事業）、自然環境の保全に資する農業生産活動（有機農業・環境調和型農業支援事業）を支援することで、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 農と環境を守る地域協働活動支援事業 A 948,000千円</b>                      農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの構築による地域力再生を図るため、地域ぐるみでの地域資源の基礎的保全活動、質的向上活動や施設の長寿命化のための活動を支援</p> <p><b>(2) 中山間地域等直接支払事業 A 520,000千円</b>                      急傾斜地・緩傾斜地の農業生産条件が不利な中山間地域等において農業生産活動を維持するための活動を支援</p> <p><b>(3) 有機農業・環境調和型農業支援事業 B 30,850千円</b>                      化学肥料と化学農薬の5割削減とあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援</p>					
担当課・係名	A 農村振興課	移住・定住促進係	電話番号		075-414-4906	
		地域連携支援係			075-414-4906	
	B 農産課	環境にやさしい農業推進係			075-414-4944	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

総合政策環境部  
商工労働観光部  
農林水産部

事業名	「移住するなら京都」推進事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	295,073千円		125,319	81,000	—	88,754
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 移住促進条例に基づき、多様なニーズを有する移住検討者に対して、移住・定住に至るまでの各段階に応じた支援策を提供し、移住施策と連携した地域活性化を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○移住者の住まいの確保支援 <span style="float:right">107,000千円</span> 移住促進特別区域の充実とともに、区域内の登録空家に居住するための改修支援等により、様々なニーズに対応した移住者受入を促進</p> <p>○移住検討者に対する情報発信（一部新規） <span style="float:right">56,600千円</span> 京都府の各地域に興味を持つきっかけとなる情報を積極的に発信し、府内外の移住検討者に対する京都府の周知度アップを実現</p> <p>○移住定住へのフォローアップ <span style="float:right">24,400千円</span> 地域の特性に応じて移住者の受入体制整備を行うとともに、交流促進や仕事づくり等をテーマとした市町村によるまちづくりの取組を支援することで、移住者の地域への定住を促進</p> <p>○移住者の仕事の確保支援 <span style="float:right">107,073千円</span> 農山漁村地域での起業支援や、就業相談窓口の設置等U I Jターンを促す仕事の確保を支援することで、移住者等のニーズの多様化に対応した仕事づくり、交流による地域への定着を促進</p>					
担当課・係名	①地域政策室北	部	係	電話番号	075-414-4458	
	②地域政策室中	部	係		075-414-4528	
	③地域政策室南	部	係		075-414-4382	
	④雇用推進室雇用推進		係		075-682-3232	
	⑤農村振興課移住・定住促進		係		075-414-4906	

# 「移住するなら京都」推進事業一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
<b>1 移住者の住まいの確保支援</b>					
移住促進住宅整備事業	①移住促進特別区域において、移住者が京都府の空家バンクに登録されている空家を取得又は賃借等し、自ら居住する目的で行う生活をするために必要な改修を支援 ②移住促進特別区域において、市町村等が空家を取得又は賃借等した上で、お試し住宅等とするために行う改修を支援	100,000		総合政策 環境部 農林水産部	① ⑤
空家流動化促進事業	空家所有者が、京都府の空家バンクに登録されている空家を移住者に売却又は賃貸等するために必要な家財の撤去等を支援	6,000		総合政策 環境部 農林水産部	① ⑤
企業連携移住促進事業	地域協議会等と連携する企業、団体等の、移住者の確保を目的とした住まい(宿舍、賃貸住宅等)の設置を支援	1,000		農林水産部	⑤
		107,000	0		
<b>2 移住検討者に対する情報発信</b>					
京都府移住情報サイト運営事業	京都府の移住関連情報を一元的に管理するポータルサイトを通じて、移住促進特別区域の地域情報や住まい、仕事に関する支援施策や移住後に地域で実現できる生活などを積極的に発信	800		総合政策 環境部	①
移住情報発信拠点の運営	移住のための条件整理などの相談対応や府内市町村とのマッチング等、複合的な課題に対応したワンストップ窓口を運営するとともに、東京・大阪に移住情報発信の機能も有するサテライト拠点を設け、関係人口のネットワークづくりを実施	43,300		総合政策 環境部 農林水産部	① ⑤
移住フェア・体験プログラムの実施	首都圏や大阪において、先輩移住者によるセミナーや府内市町村による相談ブースを開設する等の移住検討者向けイベントを開催	5,000		農林水産部	⑤
「移住するなら京都」プロモーション事業【新規】	都市圏の若者を中心とした移住検討者や移住の潜在層をターゲットに、デジタルを活用した効果的な移住PRを行うことで地域の訪問へと繋げる	7,500		総合政策 環境部	①
		56,600	0		
<b>3 移住定住へのフォローアップ</b>					
地域受入体制整備促進事業	移住者受入れのために活動する地域団体に対し、受入地域の情報発信や空家の実態調査等の活動支援を実施	2,000		農林水産部	⑤
移住者受入・活躍応援拠点整備事業	移住促進条例に基づく「移住者受入・活躍応援計画」を策定し、交流促進や仕事づくり等をテーマとしたまちづくり事業を実施する市町村を支援	4,000		総合政策 環境部 農林水産部	① ⑤
地域課題対応型移住促進事業【再掲】	各振興局管内の市町村と連携し、情報発信や若者の地域定着を促進する取組を実施するほか、都市部における移住セミナーや現地ツアーの開催等により、移住・定住の促進等に向けた取組を推進	18,400		山城、南丹、 中丹、丹後 広域振興局	① ② ③
		24,400	0		

# 「移住するなら京都」推進事業一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額	うち 2月補正	部局名	担当課
<b>4 移住者の仕事の確保支援</b>					
京のふるさと暮らし体験推進事業	都市・農村交流に意欲ある農林漁業者等を対象に、滞在型農山漁村体験の受入に必要な施設整備等を支援	4,500		農林水産部	⑤
移住者起業支援事業	農山漁村地域における移住者の起業に係る初期整備（既存の住宅・施設を活用した店舗・事務所等の開設、増築等、設備機器類の整備等）を支援	30,000		農林水産部	⑤
還流人材獲得プロジェクト事業【再掲】	京都市や福知山市、東京都有楽町に窓口を設置し、UIJターンに係る相談に対応するとともに、大学へのアウトリーチや企業交流会の開催等により、京都府内企業情報の発信等を行い、京都府内へのUIJターン就職を推進	72,573		商工労働 観光部	④
		<b>107,073</b>	<b>0</b>		
<b>総 計</b>		<b>295,073</b>	<b>0</b>		

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	有害鳥獣総合対策事業費			新規・ 継続の別	継続（一部新規）
予算額	959,500千円 (うち2月補正 371,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		880,767	—	—	78,733
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>ツキノワグマによる被害を防止するための総合的な対策を実施するとともに、ニホンジカの捕獲強化等により農作物被害対策を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) ツキノワグマ被害防止総合対策（一部新規） 28,500千円 ツキノワグマの生息状況調査に基づく、出没抑止のための放置果樹伐採等の支援、被害防止のための捕獲、並びに現場対応を担う人材の育成</p> <p>(2) 被害半減の推進 606,615千円 (うち2月補正 371,000千円) ICTを活用した侵入感知装置付き防止柵のモデル地区への新たな導入に加え、従来からの防止柵設置の推進やニホンザルの個体群管理による広域被害対策等の支援</p> <p>(3) 生息数半減の推進 316,885千円 ICT等を活用した捕獲、複数市町村にまたがる山間部での広域捕獲、個体処分、狩猟期の捕獲等に対する支援、ジビエ利用拡大に向けた取組及び指定管理鳥獣捕獲等事業の推進</p> <p>(4) 担い手倍増等の推進 7,500千円 新たな担い手の確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修等の支援</p>				
担当課・係名	農村振興課	野生鳥獣係	電話番号	075-414-5029	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	集落連携 100ha 農場づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	64,157千円	国庫	起債	その他	一般財源
		12,500	34,000	—	17,657
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>複数集落の組織化や農地管理の分離・委託による規模拡大・収益力向上を支援することにより、メガ団地（100ha 農場）を形成する営農モデルを構築し、持続可能な地域農業を創出する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 稲作・園芸規模拡大支援事業 A 56,157千円</b></p> <p>①計画策定支援事業 集落連携や収益性の高い作物の導入等の革新的な営農計画の作成に取り組む地域営農組織に対し、「集落連携 100ha 農場づくり推進チーム」の伴走支援等により、計画作成及び実践を支援</p> <p>②100ha 農場づくり準備事業 集落営農組織等による規模拡大や高収益作物の生産など収益力向上に向けた新規導入作物の試験栽培や農業用施設・機械の整備を支援</p> <p><b>(2) 広域的農地（100ha）管理体制構築事業 B 8,000千円</b> 農地管理を専門的かつ広域に請け負う事業体の形成による新たな農地管理手法の確立に向け、ラジコン草刈り機等の農地管理の省力化に資する機械導入を支援</p>				
担当課・係名	A 経営支援・担い手育成課	新規就業・人材育成係	電話番号	075-414-4942	
		地域営農推進係		075-414-4908	
	B 農村振興課	移住・定住促進係		075-414-4906	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京都フードテック推進事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	385,350千円 (うち2月補正 63,500千円)	140,196	113,000	38,095	94,059	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 京都の食産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、研究機関の整備推進及びシーズとニーズのマッチング強化により、京都ならではのフードテックを創出</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都フードテック推進拠点整備 A <span style="float:right">78,000千円</span>                      ○農林水産技術センターの整備                      ・現センター（亀岡市）の土壌汚染状況調査の実施                      ・農業大学校・畜産センターの用水整備に係る調査等の実施                      ○京都プレミアム中食オープンイノベーションラボの整備                      ・ラボの整備エリアにおける既存事業者の移転</p> <p>(2) 京都フードテック研究開発（シーズ）の推進 A <span style="float:right">84,500千円 (うち2月補正 31,500千円)</span>                      ・「京都フードテック研究連絡会議」によるフードテックのシーズ集約とテーマ別セミナーの開催による技術開発                      ・機能性加工食品等の開発拠点整備に向けた研究体制の整備</p> <p>(3) 京都フードテックニーズの集約 A <span style="float:right">13,350千円</span>                      ・「京都食ビジネスプラットフォーム」による食関連事業者の最先端技術の実装に向けたニーズの収集と研修会の実施</p> <p>(4) 京都フードテックシーズとニーズのマッチング A <span style="float:right">10,000千円 (うち2月補正 2,000千円)</span>                      ○京都フードテックエキスポの開催                      ・国内外の最先端技術の展示と京都フードテックの創出に向けたマッチング                      ○京都フードテック研究・開発ネットワークの構築（新規）                      ・フードテックコーディネーターによるシーズとニーズのマッチング活動</p> <p>(5) 京都フードテック実装支援 A、B、C <span style="float:right">199,500千円 (うち2月補正 30,000千円)</span>                      ○生産・加工・販売の各段階における京ものブランド総合戦略                      ・社会課題の解決と京ものブランドの付加価値を高める共同研究開発の推進（拡充）                      ・環境負荷の低減等、新たな価値を付加した農産物の生産拡大を推進                      ・京都の優位性を生かした京もの一体の輸出・販売対策等の取組を支援                      ・生産・加工・販売の異業種連携による新たな商品・サービスの開発を支援</p>					
	担当課・係名	A 流通・ブランド戦略課 B 農産課 C 畜産課		フードテック・研究推進係 ブランド戦略係 京もの販路開拓係 食品産業振興係 環境にやさしい農業推進係 畜産振興係		電話番号

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

総合政策環境部  
商工労働観光部  
農林水産部

事業名	「食の京都」推進事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	40,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		20,000	—	—	20,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府域共通の観光資源でもある「食」を目的とした観光誘客を促進するため、「食の京都」をキーワードに地域のいちおし食材等を活用した地域の魅力向上・消費地での認知度向上を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 周遊観光促進に向けた観光コンテンツの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食をキーワードとした周遊モデルコースの造成やプレスツアーの実施 ②</li> <li>・「食の京都 TABLE」の施設整備と、物流ネットワーク整備の推進 ③</li> <li>・広域振興局と連携した「いちおし食材」の磨き上げやPR（再掲） ①</li> </ul> <p><b>(2) 周遊観光促進に向けた情報発信、販路拡大の取組強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食らし旅」HPやメディア等との連携ネットワークによる情報発信の実施 ②</li> <li>・京都市中央卸売市場第一市場内において、府市協調で「食の京都」情報発信拠点を運営 ③</li> </ul>				
担当課・係名	① 地域政策室北部係	② 地域政策室中部係	③ 地域政策室南部係	④ 観光室地域観光振興係	⑤ 流通・ブランド戦略課ブランド戦略係
				電話番号	075-414-4458 075-414-4528 075-414-4382 075-414-4877 075-414-4941 075-414-4941

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「京の米」ブランド力向上対策事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	70,680千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	54,000	—	16,680
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都府オリジナルブランド米「京式部」のブランド化を戦略的に進めるとともに、「京の米」の高品質化と知名度向上を推進し、新たな市場、販路拡大を展開する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 新京都ブランド米「京式部」PR戦略事業 8,680千円 オリジナルブランド米「京式部」の販路拡大を図るため、高級京料理店等における新米販売キャンペーンや府外でのPRなどを戦略的に展開</p> <p>(2) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業 2,000千円 「京の米」の市場評価の向上を図るため、おいしい米のコンテストを開催するとともに、ニーズに対応した良食味米や酒米を生産するための取組を支援</p> <p>(3) 「京の米」生産イノベーション事業 60,000千円 需要に対応した生産販売の高度化に必要な機械・施設等の導入を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課	京の米・豆・保険係	電話番号	075-414-4953	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都農業経営強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	105,428千円	国庫	起債	その他	一般財源
		10,000	83,000	－	12,428
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産農産物を求める外食産業等の企業ニーズと生産者を結びつけ、マーケットインによる儲かる農業を実現する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京野菜生産加速化事業 <span style="float: right;">105,100千円</span>          ・ブランド京野菜等の生産に必要な機械等の導入を支援          ・京都府特産物育成協議会の設置等</p> <p>(2) 「京の食6次産業化を進める経済人会」活動支援事業 <span style="float: right;">328千円</span>          実需者からのニーズに基づいた農産物の安定供給体制を図るため、生産現場の課題解決に係る取組を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課 京 野 菜 振 興 係	電話番号		075-414-4953	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	宇治茶ブランド世界発信事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	27,637千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	27,637
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>宇治茶の新たな市場・販路拡大を図るため、宇治茶のプレミアムブランド化や商標対策を推進するとともに、「京都府宇治茶普及促進条例」を契機とした茶業振興や世界文化遺産登録に向けた取組を展開する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 宇治茶ブランド普及拡大事業 <span style="float:right">4,200千円</span>          新たな需要を創出するため、瓶入り宇治茶「京都宇治玉露 玉兔」のプロモーションや宇治茶機能性講座等を展開するとともに、冒認商標対策として中国国内における認知度向上の取組等を実施</p> <p>(2) 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業 <span style="float:right">11,437千円</span>          「宇治茶の文化的景観」の世界遺産登録を推進するため、ユネスコの農業遺産プロジェクトや世界遺産委員会での宇治茶のPR、歴史史料分析などを実施</p> <p>(3) 宇治茶産地体制強化事業 <span style="float:right">12,000千円</span>          宇治茶の新たな市場・販路拡大を図るため、高品質で市場評価が高い「宇治品種」への改植等の取組を支援し、収益性の高い産地を育成</p>				
担当課・係名	農 産 課	宇治茶・特産振興係	電話番号	075-414-4944	

令和7年度 当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

総合政策環境部  
文化 生活 部  
農 林 水 産 部

事業名	大阪・関西万博きょうと開催費  (2) きょうとまるごとお茶の博覧会開催費			新規・ 継続の別	新規
予算額	82,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		41,000	—	—	41,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都の茶文化を支える茶人や茶商、茶の生産者から茶器や茶道具、茶菓子の職人までが一緒になって、万博を契機に京都を訪れる人々に京都の茶文化を発信</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) オープニング茶会の開催 <span style="float:right">5,000千円</span> 万博開幕に合わせ、京都の玄関口である京都市内を中心とした複数会場で開催イベントを実施(②)</p> <p>(2) お茶体験イベントの開催(一部再掲) <span style="float:right">31,000千円</span> お茶・茶道具・茶菓子の生産過程や京都の茶文化を深く知ってもらうため、茶摘みや茶道具・茶菓子の製作体験ができるイベントなどを府内各地で実施(①、②)</p> <p>(3) お茶を通じた国際交流の実施 <span style="float:right">5,000千円</span> 国際理解の促進と茶文化発信を図るため、府内の小中高生と万博参加国が「お茶」を通じて交流(②)</p> <p>(4) 学生プロジェクト事業 <span style="float:right">5,000千円</span> 京都の大学生が学生ならではの自由な発想でアイデアを出し合い、お茶をテーマとした新たな取組や商品開発を実施(②)</p> <p>(5) 北野大茶会の開催 <span style="float:right">32,000千円</span> きょうとまるごとお茶の博覧会の締めくくりとして、北野天満宮で府内各地のお茶の取組を集めた大茶会を開催(②)</p> <p>(6) 府域周遊スタンプラリー事業 <span style="float:right">4,000千円</span> 府域を周遊してもらうために、府域のお茶関連イベント等をつなぐスタンプラリーを実施(③)</p>				
担当課・担当名	①地域政策室	北 部 係			075-414-4458
		中 部 係			075-414-4528
		南 部 係	課・担当電話番号		075-414-4485
	②文化政策室	文化企画係			075-414-4217
	③農 産 課	宇治茶・特産振興係			075-414-4944

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都みどりの食料システム戦略推進事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	585,750千円 (うち2月補正 2,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		393,546	144,000	－	48,204
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（令和4年法律第37号）」及び「京都府みどりの食料システム基本計画」に基づき、農林漁業・食品産業の持続的発展と食料の安定供給の確保に向け、環境負荷低減事業活動を推進する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) みどりの食料システム戦略推進総合対策事業（一部再掲） A 252,900千円の内数 有機農産物等の生産に係る推進協議会の設置や産地の形成に向けた実証等を支援するとともに、環境負荷低減事業活動に必要な機械等の導入を優先的に採択する「優先枠」を設定し、環境にやさしい農業を推進</p> <p>(2) 有機農業・環境調和型農業支援事業（再掲） A 30,850千円 化学肥料と化学農薬の5割削減とあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援</p> <p>(3) バイオマス地産地消施設整備事業（新規） A 300,000千円 エネルギー地産地消の実現に向けたバイオマスプラント等の調査、設計、施設整備を支援</p> <p>(4) 耕畜連携推進事業 B 2,000千円 (2月補正 2,000千円) 飼料作物及び堆肥の広域流通に要する輸送経費を支援し、府内産堆肥の利用を促進</p>				
担当課・係名	A 農 産 課 環境にやさしい農業推進係 B 畜 産 課 畜 産 振 興 係		電話番号	075-414-4944 075-414-4983	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業労働力確保対策事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	10,000千円 (2月補正 10,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		10,000	—	—	—
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農山漁村の高齢化・人口減少が進む中で、地域を維持できる環境を整備するため、農林水産業者の枠に囚われない多様な担い手の確保・雇用を促進する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 多様な担い手の労働力確保 <span style="float: right;">9,000千円</span>                  ①福祉事業所の障害者や高齢者、子育て世代等の試験的雇用を支援                  ②多様な担い手の受入に必要な設備等の導入を支援</p> <p>(2) 先進事例の横展開（新規） <span style="float: right;">1,000千円</span>                  各振興局、農業改良普及センター等による研修会等の開催により、農福連携の先進事例を横展開し、農林水産業者等の取組を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課	農業応援伴走支援係	電話番号	075-414-4961	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	内水面漁観連携推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	14,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		7,000	—	7,000	—
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b>  京都の内水面が有する多面的機能の増進を図るため、内水面漁業協同組合が観光業等の異業種と連携して行う、内水面水産資源を活用した取組を支援する。				
	<b>2 事業概要</b>  (千円)				
	事業名	事業内容	事業主体	予算額	
	異業種連携推進事業（ソフト）	観光事業（やな漁体験など）や新商品の開発といった新たなビジネスモデルの創出に資する取組に要する経費  補助上限額：2,000千円	内水面漁業協同組合	6,000	
異業種連携推進事業（ハード）	体験施設や調理施設といったソフト事業の実施に必要な施設整備に要する経費  補助上限額：2,500千円	内水面漁業協同組合	7,500		
普及促進事業	府内各内水面漁業協同組合のサポート及びPR活動に要する経費  補助上限額：500千円	京都府内水面漁業連合会	500		
担当課・係名	水 産 課 漁 政 企 画 係		電話番号	075-414-4992	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	藻場づくり推進事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	5,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	5,000	—
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>藻場の減少に起因する海洋環境の悪化等を防ぐため、地域協議会（府、沿岸市町、漁業者団体等）を通じ、藻場の保全活動等を3年間に限り支援し、創出されたブルーカーボンをクレジットとして発行することで、地域協議会による自律的運営を目指す。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 藻場の造成・保全活動の推進 <b>4,400千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・藻場の現状分析や保全状況の把握等の調査を支援</li> <li>・海藻種苗の投入、海藻を食害する生物の除去等を支援</li> </ul> <p>(2) 普及啓発活動の推進 <b>600千円</b></p> <p>SDGsやブルーシーフードの普及啓発活動、ワークショップの開催等を支援</p>				
担当課・係名	水 産 課 漁 政 企 画 係	電話番号	075-414-4992		

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

総合政策環境部  
農林水産部

事業名	豊かな森を育てる府民税事業費		新規・継続の別		継続	
	予 算 額	750,000千円 (うち2月補正 6,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
			6,000	—	744,000	—
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 府民の生活の安心・安全を確保する上で、土砂災害の防止、水源の涵(かん)養、地球温暖化の防止等森林の多面的機能が果たしている役割は重要であることから、森林の整備及び保全、森林資源の循環利用を推進するとともに、森林の多様な重要性について府民の理解を深めるための取組を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 森林の整備・保全（川上対策）②③ <span style="float:right">411,000千円 (うち2月補正 6,000千円)</span></p> <p>○森林防災機能強化事業 ・災害に強い森づくりを推進するため、山地災害からの復旧や危険木の除去、今後の豪雨等による二次災害の未然防止対策を実施</p> <p>○豊かな森づくり総合対策事業 ・豊かな森づくりを推進するため、伐採後の再生林の促進支援及び府民参加による里山林の整備等を実施</p> <p>(2) 森林資源の循環利用（川中・川下対策）② <span style="float:right">115,000千円</span></p> <p>○ひろがる京の木整備事業 ・府内産木材の利用を促進するため、住宅や商業施設等における需要の拡大に向けた取組を支援</p> <p>(3) 森林の多面的機能の府民理解の促進 ②③ <span style="float:right">14,000千円</span></p> <p>○豊かな森林継承事業 ・府民参加の森林整備をはじめ、森林の魅力を発信するイベントの開催 ・京都府産材を活かした設計コンペや子供向けの森林学習交流会の開催</p> <p>(4) その他 <span style="float:right">210,000千円</span></p> <p>○豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 ② ○地域振興計画推進費（一部再掲）①</p>					
目的対象方法等						
担当課・係名	① 地域政策室	北 部 係 中 部 係 南 部 係				075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485
	② 林業振興課	森 林 政 策 ・ 流 通 係 林 業 活 性 化 係 木 材 利 用 促 進 係 林 業 経 営 強 化 係			電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5018
	③ 森の保全推進課	森 林 土 木 係 モデルフォレスト推進係				075-414-5028 075-414-5005

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	森林環境譲与税事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	190,780千円 (うち2月補正 11,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		31,000	－	159,780	－
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 手入れ不足の森林の整備を進めるため、森林経営管理制度に取り組む市町村の支援や、木材利用の促進のため、気運醸成やサプライチェーンの構築などの広域的な取組を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 森林経営管理制度に取り組む市町村支援 149,280千円</b> (うち2月補正 11,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○森林経営管理企画支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村の取組進度に応じて、森林整備の企画・立案（コーディネート）を行うとともに、技術的支援を行う相談窓口を設置</li> </ul> </li> <li>○森林情報デジタル化推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空レーザ解析による高精度な森林資源情報の整備や、関係者との円滑な情報共有を図るための森林クラウドシステムの構築</li> </ul> </li> <li>○森林経営管理市町村職員応援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村職員に対して、専門的な知識・技術に関する研修の実施</li> <li>・「森林集積推進員」を設置し、森林整備の受け皿となる林業事業体の地域内での連携体制の構築や森林経営計画の作成を支援</li> </ul> </li> <li>○京都式森林集約化モデル事業（新規） <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林組合、林業事業体、市町村等からなる協議会が行う、地域で集約化を進める取組に対し支援 等</li> </ul> </li> </ul> <p><b>(2) 木材利用促進に向けた広域的な取組 41,500千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○京の木流通モデル構築支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・川上から川下までの連携による府内産木材の需給体制の構築に向けた取組（木材需給情報共有システムの導入）を支援</li> </ul> </li> <li>○府内産木材利用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内産木材利用に係る気運醸成を図る府民会議の開催</li> <li>・建築物の木造・木質化に係る講習会の開催</li> <li>・木材供給体制整備をサポートする木材コーディネーターを設置</li> </ul> </li> </ul>				
担当課・係名	林業振興課	森林政策・流通係 林業活性化係 木材利用促進係 林業経営強化係	電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5018	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	森林災害防止事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	3,190,011千円 (うち2月補正 931,000千円)	1,267,727	1,335,000	405,000	182,284	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>森林が有する災害防止機能を高度に発揮させるため、森林整備等を実施し、防災・減災対策を強化することにより、府民の安心・安全を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 森林所有者等による取組が困難な危険箇所への対策</p> <p>① 森林防災機能強化事業(再掲) A <b>316,000千円</b> 山地災害からの復旧や今後の豪雨等による二次被害からの未然防止を図るため、危険木の除去や簡易防災施設の設置等を実施</p> <p>② 災害に強い保安林整備事業 A <b>320,000千円</b> 溪流等における治山ダム工等の設置や、間伐等による森林整備を実施</p> <p>③ 農林水産業基盤整備事業(治山)(再掲) A <b>1,524,068千円</b> (うち2月補正 428,000千円) 土砂や危険木の流出を抑制するための治山施設の設置等を実施</p> <p>(2) 森林所有者等による森林整備 ・農林水産業基盤整備事業(造林)(再掲) B <b>934,943千円</b> (うち2月補正 497,000千円) 間伐・再造林及び風倒木除去等による森林整備を支援</p> <p>(3) 地域住民による社寺の森等における風倒木等処理 ・豊かな森づくり総合対策事業(再掲) A、B <b>95,000千円</b> (うち2月補正 6,000千円) 風倒木等の被害を受けた箇所を含む伝説・伝承の森や社寺の森の保全など、京の森林文化を将来に伝える取組を支援</p>					
担当課・係名	A 森の保全推進課 森 林 土 木 係 モデルフォレスト推進係 B 林業振興課 林業活性化係		電話番号		075-414-5028 075-414-5005 075-414-5006	

令和7年度当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルフォレスト推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4,800千円	国庫	起債	その他	一般財源
		3,000	－	－	1,800
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>森林の公益的機能を発揮させるため、森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 府民参加型モデルフォレスト推進事業</b> 府民参加の森林づくり活動を推進するとともに、(公社)京都モデルフォレスト協会が行う取組を支援</p> <p><b>(2) 森づくり交流促進事業</b> モデルフォレスト活動に関心のあるNPOや企業等と地域とのマッチングや森林づくり活動団体等の交流を促進</p>				
担当課・係名	森の保全推進課 モデルフォレスト推進係		電話番号	075-414-5005	